

脳血栓回収術の治療のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

脳血栓回収術に対する治療成績の後方視的検討

【研究の目的】

近年の大規模研究により、脳血栓回収術は大血管閉塞急性期脳梗塞の標準治療となり、国内外でガイドライン化されています。しかしながら、実臨床では施設間で症例集積数、デバイス選択が異なり、治療成績のばらつきがあり、課題となっています。当科で実施した脳の大血管が閉塞したことによる突然の脳梗塞となった患者に対する脳血栓回収術のデータを解析し、再開通率及びその後の患者状態を評価して治療の有効性を示すことを目的とします。

【対象となる方】

脳血栓回収術を施行された患者さんで、2015年1月1日から2025年5月31日の間に治療のため受診し、手術を受けた方

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

カルテ情報：生年月、性別、既往歴（高血圧・高脂血症・糖尿病）、手術日、手術時の年齢、内服薬、術前 modifies Rankin Scale（mRS）：0～6、脳血管撮影画像、頭部 CT，MRI などの画像。合併症の有無。

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日 2025 年 5 月 31 日から 2027 年 5 月 31 日まで実施され、250 名の患者さんにご協力いただく予定です。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで仮名化されたのち解析を行います。

また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないように厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は学術雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 滝川知司（准教授）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 担当者：河村洋介（講師）

電話番号：048-965-1111 9時-17時

以上